

## 《 報告事項 》

### 令和2年度 事業報告

#### 1. 保健研修事業 部長 小林 巖

##### 研 修

予定していた研修事業は、新型コロナウイルス感染拡大のため、すべて中止。

##### 療養費適正化

- (1) 療養費支給申請書の内部審査並びに保険者への発送(毎月18日頃)
- (2) 日鍼会保険部長会議出席(オンライン)  
令和3年3月28日(日)
  - ① 令和3年改定に向けた包括化、電子化について
  - ② 医療・介護専門職との連携
  - ③ 療養費関係の動向、注意点について
  - ④ 質疑応答
- (3) 各保険者からの療養費申請書に関する質疑対応
- (4) 保険取扱い希望会員への個別指導：5件
- (5) 賦課会費請求書の送付(手数料3%から2%に変更)
- (6) 東北厚生局へ会員の療養費受領委任登録申請：3件

#### 2. 社会奉仕事業 部長 稲井 一吉 今野 正弘

予定していた支援ケア事業は、新型コロナウイルス感染拡大のため、すべて中止。

#### 3. 公衆衛生事業 部長 高橋 博

##### 広報・普及

- (1) Web版会報発行  
会報No.11：令和3年2月  
配布先：会員、鍼灸学校、他鍼灸師会、カナケン(Web環境の無い会員には紙面会報を発送)
- (2) 宮鍼会メールマガジン配信：11回

(3) ホームページ更新  
事業の実施が少なかったため、入退会による治療院情報の更新、総会資料の公告、会報No.11のみ掲載

(4) 鍼灸専門学校への普及啓発  
新型コロナウイルス感染予防のため、入学式・卒業式への出席を中止。

(5) アンケート実施  
Web版会報制作及びホームページ掲載内容に関するアンケート調査

#### 4. 相互扶助事業 部長 高橋 博

##### 会員管理

- (1) 会員増強
  - ① 鍼灸学校での宮鍼会説明会の実施  
開催日：12月13日(日)  
内 容：オンライン就職セミナーにて宮鍼会を紹介(セイリン主催)  
会 場：赤門鍼灸柔整専門学校
  - ② 学生・新人鍼灸師向け情報発信  
研修担当と学生向け、新入会員向け情報発信、指導内容について来年度実施に向け検討中
  - ③ メールアドレス取りまとめ  
会員59名中48名登録済
- (2) 会員管理
  - ① 会員動向：入会者1名 / 退会者4名
  - ② 会員数：57名 / 令和3年3月31日付
  - ③ 入退会手続き、書類管理随時実施
  - ④ 会員名簿随時更新

(3) アンケート実施  
新型コロナウイルス感染拡大に伴う治療院経営の実態調査：5月、8月

##### 共 済

- (1) 日本鍼灸師会総合賠償保険案内発送及び取りまとめ事務(更新済)
- (2) 日鍼会保証プラン加入件数：19件
- (3) 事故初期対応マニュアル作成・配布

## 5. 法人管理事業

総務 部長 前田 由紀枝

- (1) 諸会議開催に伴う運営会議及び記録
- ① 令和2年度定時総会  
開催日：6月14日(日) 午前10時  
会場：トークネットホール仙台  
出席者：13名 / 書面表決書数：37名
- ② 理事会  
開催日：4/12(書面決議)、6/14(臨時)  
7/31(オンライン)、10/15、2/11  
－ 主要議題 －
1. 令和2年度事業報告承認について
  2. 事業、予算の見直しについて
  3. 創立70周年記念事業延期について
  4. 保険審査手数料について
  5. 令和2年度会費について
  6. 助成、感染対策費の配布について
  7. 衛生資材の備蓄について
  8. 令和3年度事業計画、予算案の承認
- ③ 正副会長会議  
開催日：5/12、9/17、1/21  
－ 主要議題 －
1. 事業と予算の見直しについて
  2. 創立70周年記念事業について
  3. スキルアップ研修について
  4. 今年度総会について
  5. コロナ禍の会員実態調査について
  6. 助成金・感染対策費について
  7. 新型コロナウイルス対応策について
- (2) 理事会および総会議事録の作成
- (3) 行政庁へ関係書類提出
- (4) 仙台市経済局とのコロナ禍における  
経営相談：6/4
- (5) 宮鉦会危機管理委員会開催：2/28、3/31  
災害時ガイドライン・マニュアル作成

財務 部長 今野 正弘

- (1) 会費納入説明文及び請求書送付：11月
- (2) 公益社団法人財務諸表作成